

## 四街道市庁舎整備基本計画(案)市民意見提出手続における意見の概要と市の考え方

平成25年9月17日(月)から平成25年10月16日(水)までの間、四街道市庁舎整備基本計画(案)の市民意見提出手続を行ったところ、以下のとおり意見提出がありました。

意見の概要と意見に対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

- ・意見提出者数 4人
- ・意見提出件数 22件

### 「四街道市庁舎整備基本計画(案)」への意見 22件

		意見の概要	市の考え方
1	A氏	市庁舎の建替えにあたって庁舎そのものを複合施設として計画していただきたい。企業庁・消防署・教育センター等いずれも老朽化しており単一にて計画せず、複合施設として計画する、予算は計画を大幅に超えてしまうが、長い目で見て考えればコスト削減となること誰が見てあきらかである。	企業庁舎は昭和59年の竣工であり、耐用年数を踏まえますと今後も相当程度の使用が可能と考えています。また、企業庁舎を使用している水道事業センターは、独立会計の事業体です。このことから、現在の施設を活用することが望ましいと考えます。消防庁舎では日常的に大型車両の出入りがあり、多くの市民が訪れる市庁舎で統合した場合、安全性を確保するのが難しいと考えられます。第2庁舎(教育委員会)については、利便性の向上を図るため、統合する計画としています。
2	A氏	庁舎内へ福祉企業を誘致することなども検討していただきたい。立地条件を考えれば、保育園・幼稚園の施設はかなり有効だと思われる。	近隣には市立中央保育所、私立緑ヶ丘幼稚園があります。市庁舎は不特定多数の市民が出入りする施設であるため、保育所等を庁舎内に整備した場合、管理面が難しいと考えます。
3	A氏	横浜市のように行政が利益を得ることも視野に入れ、20年先、40年先の四街道市民の負担が軽減できる計画を検討していただきたい。	市民の皆様の意見を伺いながら、可能な範囲で検討していきます。
4	A氏	2020年のオリンピックに恥ずかしくない庁舎としていただきたい。	機能性を十分に考慮した上でデザイン等も含め、本市の庁舎としてふさわしいものとしていきます。
5	B氏	窓口はきれいですし、耐震装置のみで良いのでは。	本館の3階建て部分は耐震性が低く改築することから、同建物と機能や構造も一体の建物である本館の平屋部分も改築する計画としています。

6	B氏	八木原小、千代田中は築40年。子供の命を守ることも大切。	避難場所である小・中学校を優先して耐震補強を行っており、八木原小、千代田中についても完了しています。
7	B氏	4年前から議会を傍聴しているのですが、傍聴席の空調は音が大きく温度の調節には、議会事務局の方々も、苦勞なさっています。又、和式トイレは不評です。新しくなれば、この様なことが、解消されます。ただ市民が心配しているのは、財政面です。	基本設計、実施設計において、財政的に無理のない範囲での建設をしたいと考えています。
8	B氏	耐震装置のみの5階建ての庁舎ですが、財政課とかは陽がさんさんとふりそそぎ、明るい職場。一方、総務課、都市道路課、整備課の部屋は一日中陽があたり暗くて不健康。照明位明るくすれば良いのにと感じます。健康面（視力なども）、精神的な面にも大きく差が生じます。私の希望は、何とかこういう陽がささない職場に、設計士に頼んで、屋根の方から光を取り入れる方法がないものかと思っています。 1階は市民の戸籍や印鑑証明を取る所なので、地震で書類が全部なくなったり、コンピューター（インターネット）が壊れると困ります。 この際ですから、5階建ての不都合な所も、ぜひ考慮して下さい。	基本設計、実施設計において、執務環境がより良くなるよう必要な整備を行います。
9	B氏	せっかく市庁舎（3階部分）を建て替えるのでしたら、複合施設にしたら良いと思います。 北中、北高方面は公民館がないそうですので、立派でなくても、作ったら良いのでは。又、他の地区の人でも使える部屋（話が出来場所）があって、印刷機が設置してあれば、ありがたいです。有料（高い値段でなければ）でもいいのです。	現状において新たな公民館を設置する考えはありません。 なお、施設内容については、今後市民の皆様に参加を求めるワークショップ等でご意見をいただき、必要性、利便性、財政面を考慮しながら、検討していきます。
10	C氏	基本計画案は、耐震設計・第2庁舎の併合を主目的する単なる建て替えであり全く新味が感じられない。これを機会に、子育て日本一・人口増加を期待できるような観点からの検討が必要と思われる。また、本計画は、北核地区再開発の一環として捉えられるべきであり、全体像の無いまま、虫食いのように、市役所建て替えのみ先行するのはいかがかと思われる。	庁舎整備は、大規模地震に対応するために計画しているものであり、必要な機能については、満たしているものと考えております。 経済性、緊急性、利便性の観点から、様々な審議を経て、現在の場所に建設する計画としています。
11	C氏	諸法令及び予算上の制約はあるものの、当市では、おそらく最後の大型建築になると思われるので、立地条件を生かしてより大胆な案も検討できると思われる。	限られた財源の中でできるだけ経済性の高い庁舎となるよう、可能な範囲で市民の意見を取り入れたいと考えています。

12	C氏	<p>民間との共同開発（PFI）で高層化し、低層階を市役所部分、高層階をマンションとする。これにより、建築費も圧縮でき、「プラザベール」の成功例のように、市外からの人口流入が期待できる。</p>	<p>県内でも、浦安市、習志野市、市川市が検討を行っていますが、断念しています。PFIを導入した場合のメリット・デメリットや他市の状況を踏まえた総合的な判断において、PFIを活用した整備は難しいと考えています。</p>
13	C氏	<p>武道館の建て替えも緊急の課題であるので、新庁舎内のワンフロアを武道場とし、さらに、同フロアに保育所も併設する(体育教育強化、子育て日本一を目指す)。</p>	<p>近隣には市立中央保育所、私立緑ヶ丘幼稚園があります。市庁舎は不特定多数の市民が出入りする施設であるため、保育所等を庁舎内に整備した場合、管理面が難しいと考えます。また、武道館の併設はその性質上困難と考えます。</p>
14	C氏	<p>併合される第2庁舎、青少年育成センターの再活用（民間への売却も含め）も同時に検討する。</p>	<p>第2庁舎の再活用については、今後慎重に検討していきます。青少年育成センターは、立地として駅前が望ましいことから、統合する計画ではありません。</p>
15	C氏	<p>地域交流センター予定用地の再活用も同時に検討する。交流センター建築は事実上、不可能なものにも拘わらず、市内一等地を現在のような形で放置するのは、市の貴重な資産の無駄使いである（市役所建設と同時に民間への売却も含め、有効利用を考えるべきである）。</p>	<p>地域交流センター予定用地は、本庁舎敷地に新庁舎を建設している間の駐車場として想定していることから、その後に最善の活用方法を検討していきます。</p>
16	D氏	<p>2. 庁舎建設の基本理念について、「災害に強いスマートコミュニティの拠点となる庁舎」などのキャッチフレーズをつけるのはいかがでしょうか。</p>	<p>四街道市庁舎整備検討委員会で審議された基本理念を尊重していきます。</p>
17	D氏	<p>3. 庁舎建設の基本方針の①防災拠点となる庁舎に以下の項目を追加することを提案します。 「電気、ガス、水道などのインフラは、過去の震災における復旧状況を参考に検討します。」</p>	<p>四街道市庁舎整備基本計画（案）では、庁舎についての計画をまとめています。インフラについては、災害時に対応できる設備を確保することを明記しています。</p>
18	D氏	<p>3. 庁舎建設の基本方針の③環境と調和した庁舎に以下の項目を追加することを提案します。 「ITを活用した最適なエネルギー管理を目指し、空調設備などは高効率なもの、照明はLEDの採用を推進します。」</p>	<p>基本方針であることから、包括的な言葉を用いており、「省エネルギー技術を導入した庁舎」に、高効率な設備機器やLEDも含まれるものとなります。</p>

19	D氏	5. 庁舎に求められる機能についての①窓口機能に以下の内容を追加することを提案します。 「全ての申請、受領を本館1階ロビーでできるようにする。」	現在も総合窓口を設置し、迅速で利用しやすいサービスに努めていることから現在の記載どおりとします。なお、建替えに当たり現在の機能のより一層の向上が図れるよう検討していきます。
20	D氏	5. 庁舎に求められる機能についての⑤その他機能に以下の内容を追加することを提案します。 「テナントにコンビニエンスストアを誘致し、来庁者、職員の利便性向上と、賃料収入を図る。」	現段階で考えられるものを明記したものであり、ワークショップ等で意見を聞きながら基本設計の中で、検討することも視野に入れていきます。
21	D氏	建物レイアウトの見直しにより、駐車台数を増やすとともに、現在正面玄関前を車両が往来する危険な導線を解消する。	歩行者の安全性が確保できる計画とします。
22	D氏	7. 庁舎建設に係る建設事業費及び財源措置について、コストオン方式の採用など、発注方法を見直すことにより、事業費の低減を検討願います。	発注方式は未定ですが、参考とさせていただきます。